

## 「福音宣教者の祈り」

父なる神よ、キリストのうちに、聖霊によっていただいた信仰の恵みに、心から感謝いたします。この素晴らしい恵みを、日々の生活の中で深く味わうことができますように。さらに、信仰の喜びが、私たちの心の底からわきあがり、あふれ出て、周りの人々に伝わっていきますように。

あなたの最愛のおん子キリストこそ、私たち、そしてすべての人々に、最高の喜びのメッセージ、真の幸せをもたらす方です。まさに、イエス・キリストが福音なのです。

今日、出会い、かかわる人々と、この福音を分かち合います。私たちは、洗礼と堅信とによって、福音宣教の尊い使命を果たすために、おん子において選ばれました。父なる神よ、キリスト者に与えられたこの大切な使命を、生涯かけて、勇気と希望のうちに、忠実に生きることができるよう、たえず強めてください。

私たちが、いつも福音を伝えるものとして、それぞれの場に、あなたから遣わされることを自覚できますように。家庭では、家庭の一人一人とのかかわりの中で、また職場での働き、とくに考え方や判断さらに人間関係において、つねに聖霊の導きに素直に従うことができますように。自分の思いではなく、あなたの思いによって行動できるよう、どうか聖霊の光で私たちの心を照らしてください。

自分の弱さ、惨めさ、また失敗などで、けっしてくじけることのないよう、たえず聖

霊の力によって支えてください。

「日本の教会」にとって、今こそ心を一つにして福音をあかしするとき、ともに分かちあう時代が到来しました。司教様方のご指導の下に、各教区、小教区、修道会さらにはあらゆる共同体、グループが、この福音宣教の大きな流れの中に喜びをもって合流できますように。

第二バチカン公会議後の<sup>五十三</sup>~~二十~~年を経た今日、私たちは、この世界が真に福音によって、あなたのお望みにかなうよう変革されるために、力を集結します。そのために、まず私たち一人一人が徹底し福音を生き、その精神によって満たされますように。

あなたからいただいた信仰の喜びとすばらしさを、日々出会う人々と分かちあうことによって、神の国が着実に実現してゆくことを確かめ合うことができますように。

この祈りを、あなたの愛するおん子キリストによって、おささげいたします。アーメン